

消防ポンプ自動車の無償貸付により、消防団の災害対応能力を向上させる（埼玉県吉川市等）

事業者：総務省消防庁



〔令和5年梅雨前線による大雨に伴う道路冠水に対応する様子
埼玉県吉川松伏消防組合消防本部提供〕

対策名：38 地域防災力の中核を担う消防団に関する対策

主たる施策グループ：2-1) 自衛隊、警察、消防、海保等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足



事業名：救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車の無償貸付事業

- ポイント**
- 救助用資機材等を搭載した消防ポンプ自動車は無償で貸し付け、訓練を実施
 - 大雨により道路冠水が発生した箇所において、速やかな排水作業を実施
 - 各地の消防団において災害対応能力の向上に寄与

地域の概要・課題

近年、地震、台風、集中豪雨、豪雪等の自然災害が多発し、全国各地で甚大な被害をもたらしていますが、消防団活動は、住民の避難誘導や救助活動、消火活動等、多岐にわたる活動を行っており、まさに地域防災力の要です。

特に、今後発生が危惧されている南海トラフ地震や首都直下地震等の大規模災害に備え、消防団の救助活動等の充実強化を図ることが喫緊の課題となっています。

事業の概要

総務省消防庁では、令和5年度においては99台の救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車を自治体に対して無償で貸し付けています。貸付を受けた各消防団において、災害対応能力の向上を図る訓練を実施し、出水期には各地の被災現場において災害対応に当たりました。



【救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車】

効果

江戸川に隣接し、水害リスクを抱える埼玉県吉川市では、令和5年梅雨前線による大雨に伴い、道路冠水が発生したところ、本事業を活用して配備した救助資機材・小型動力ポンプ搬送車を用いることで、速やかな排水作業を複数箇所で行うことができました。

この他、福岡県筑後市等において、無償貸付車両を使用して、冠水した道路への止水板等の設置が実施されるなど、各地の消防団において災害対応能力の向上に寄与しました。



胴付長靴

救命胴衣

救命浮環

フローティングロープ

ガンタイプノズル

消防ホース

ハンディライト

投光器

【搭載資機材(例)】

(1) 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
人命・財産の被害を防止・最小化するための対策

(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

(1) 3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進

(2) 伝達の高連情報への予測、収集・集積